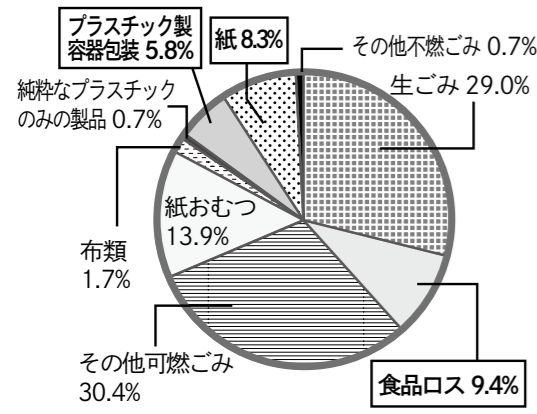


●可燃ごみ分類比率●



家庭ごみの組成調査を実施しました。ごみ減量・再資源化推進の参考とするため、家庭ごみの組成調査を実施しました。可燃ごみの調査結果は可燃ごみ分類比率のとおりです。「食品ロス」「紙」「プラスチック製容器包装」は、分別等により削減が可能です。食品ロスについては、平成28年度から令和元年度の平均値が9.6%、令和4年度が9.4%とほぼ横ばいとなりました。

家庭ごみの組成調査を実施しました



発行所

長野市環境部生活環境課
2023年2月発行
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
電話：026-224-7635 FAX：026-224-8909
seikatukankyo@city.nagano.lg.jp

長野市のごみ量

	R3.1~12月	R4.1~12月	対比
可	89,100t	88,631t	-0.5%
フ	3,479t	3,196t	-8.1%
不	6,263t	5,876t	-6.2%
細	4,148t	3,920t	-5.5%
①	2,167t	2,137t	-1.4%
②	594t	582t	-2.0%
③	558t	566t	1.4%
④	6,423t	6,278t	-2.3%
⑤	245t	253t	3.3%
他	112,977t	111,439t	-1.4%

毎日、家庭・事業所から排出される一般廃棄物は、ながの・ちくま環境エネルギーセンター・長野市資源再生センターで処理しています。施設のある大豆島地区・千曲市屋代地区の皆さまに、ご理解とご協力を頂いております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



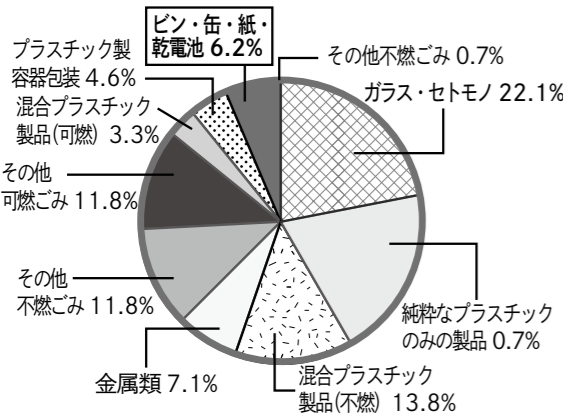
「未開封で消費・賞味期限の表示があり期限前」の食品ロスは、可燃ごみ全体の3・4・5%を占めました。食べきれない食品は、期限前にフードバンクやフードドライブへの提供をご検討ください。可燃ごみの内、「食べ残しや消費・賞味期限切れ」の食品ロスは、5・9・5%となりました。買い物(食べ切れる分だけ購入)・保存(購入後すぐに下処理や冷凍)・調理(残った料理はリメイク)を工夫して食べ残しゼロを目指しましょう。



食品ロス(未開封のおにぎり)

フードバンク・フードドライブをご活用ください

●不燃ごみ分類比率●



不燃ごみは正しく分別を！不燃ごみの調査結果は不燃ごみ分類比率のとおりです。資源ごみとして分別する「ピン・缶・紙・乾電池」の分別が不十分なものも見受けられました。中でも、スプレー缶・カセットボンベ、ライター、充電式電池は、ごみ収集車両の火災原因になります。それらの分別方法や、直近の車両火災の発生状況については、次ページに詳細記事を掲載していますので、併せてご覧ください。



不燃ごみに混入したスプレー缶



ガスが抜かれていないライターと不燃ごみに混入した乾電池

★蛍光灯はリサイクルできる資源です。地区の集積所には出さずに回収協力店やサンデーサイクル、市役所・支所などの回収場所に出しましょう★
※電球、LED灯、割れた蛍光灯は不燃ごみへ

ちくま環境エネルギーセンター稼働開始！

長野広域連合のごみ焼却施設「ちくま環境エネルギーセンター」が令和4年6月に本稼働しました。

この施設は、千曲市、坂城町に加え、長野市南部(篠ノ井・松代)の可燃ごみを広域的に焼却処理するために、長野広域連合が千曲市屋代に整備したものです。

焼却により発生した熱は、発電(電力)への利用をはじめ、併設する「千曲市余熱利用施設(リスパ)」への供給等、エネルギーとして有効に活用されています。

また、管理棟の環境学習エリアには、環境タイズや発電体験コーナー等、楽しく学べる環境学習機能が設けられ、自由に見学できます。

平成31年3月には、長野市大豆島に「ながの環境エネルギーセンター」が稼働していますが、両センターとも、ごみを焼却処理するだけの施設



ながの環境エネルギーセンター(平成31年3月稼働)



ちくま環境エネルギーセンター(令和4年6月稼働)

ではなく、環境保全や循環型社会の推進を目指した「環境エネルギーセンター」です。※ちくま環境エネルギーセンター(千曲市屋代)には、可燃ごみの直接持ち込みはできません。

地球にやさしい事業所をながのエコ・サークルに認定します！

「ながのエコ・サークル」は、ごみの減量やリサイクル、地球温暖化対策に配慮した事業活動に取り組んでいる事業所を長野市が取り組み状況に応じて、ゴールド・シルバー・ブロンズの3つのランクに認定する制度です。

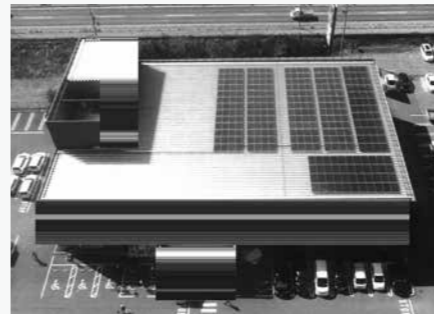
市内の認定事業所数

- ◎ゴールドランク：40事業所
- ◎シルバーランク：156事業所
- ◎ブロンズランク：6事業所

新規ゴールドランク認定事業所

株北條組

所有の貸店舗の屋根に太陽光発電設備を設置。貸店舗にて再生可能エネルギーを利用することで、地球温暖化対策を促進しています。



捨てればゴミ 活かせば資源

みんなが主役の環境づくりをお手伝いしています

古紙・古布等の資源物全般

◎組合員が対応します◎

長野資源協同組合

①026-222-2677

事務局/〒381-0026 長野市松岡2丁目17-12

いつも、ゴミ・資源物の収集にご協力いただきありがとうございます。



オレンジパッカー車にはAEDが搭載されており、救命講習を受講した乗務員が乗車しています。

長野市委託 浄掃事業協同組合

官公需適格組合証明

tel : 026-221-3505

事務局/〒381-0026 長野市松岡2丁目21番14号

この広告は、紙面を有効活用し、自主財源の確保と地域経済の活性化を図るための長野市の取り組みです。広告主及び広告内容については、長野市が推奨等をするものではありません。

★SDGs=わたしたちの目標★

田舎家の日々

作:ながはり味実

プラスチックの付き合い方

今日、学校の社会見学で長野市資源再生センターのプラスチック梱包施設を見学したよ。

「え、もしかして手作業で分別していいの?」

「そんな施設だったの。お母さんたちにも教えて!!」

「ここには容器包装ばいばいものがたくさん混ざっているんだって!」

「わしは温泉旅館に置かれてる。かみそり、せくしは必ずもろもろに分けてね。」

「おじいちゃん、くし、必要なの?」

「我が家は、レジ袋を買わずマイバッグを使っているから、ちょっとずつだけプラごみを減らせているかな。」

「余計なプラスチックは使わない。使ったときは責任をもって使う。使ったあとはきちんと分別してリサイクルしなくちゃね。」

「お父さん、マイボトルを持って会社に行くから、ペットボトル飲料はあまり買わなくなつたよ。」

「でも、必要なものを必要だけ、よく考えて使うことは大事なことね。」

「長野市内で集めた、黄色の『家庭用プラスチック製容器包装指定袋』の中身を係員さんが分別していいよ。」

「お父さん、マイボトルを持って会社に行くから、ペットボトル飲料はあまり買わなくなつたよ。」

「でも、必要なものを必要だけ、よく考えて使うことは大事なことね。」

子どもたちの環境学習

「わくわくリーダーズながの」と上越市の子どもたちが一緒に、柿崎海岸にて海岸清掃と海洋ごみ問題について学習しました。子どもたちは「海岸にこんなにゴミがたたくさん落ちているとは思わなかった。」と驚いた様子でした。学習会後は、水族館に行きました。海洋ごみが海の生き物たちへ及ぼす危険性について学習しました。自分たちの生活を見直す貴重な体験となりました。

▼第27回長野市環境ごどもサミットでは、『海を守るう長野から海ごみゼロへ海なし県でもできること』をテーマに、海洋ごみについて長野からできることを学習しました。

また、市内小中学生対象の環境標語コンテストには、1,290作品の応募をいただきました。

環境標語(五七五)コンテスト

★小学生の部
 ●最優秀賞 川からも海を守る 長野県 (南部小学校5年 石坂 悠里さん)

★優秀賞 無闇にね ゴミになるもの 買わないよ (南部小学校5年 八木 心美さん)

リサイクル 捨てる努力と変わる未来 (若槻小学校5年 原田 乃々果さん)

【中学生の部】
 ★最優秀賞 捨てるのも 捨つその手も あなたの手 (市立長野中学校1年 藤田 玲里さん)

★優秀賞 海の上 きれいになれば 虹がかかる (長野高等学校3年 黒岩 佳叶さん)

プラ削減 海と動物 守るため (市立長野中学校3年 傳田 彩乃さん)

★プラスチック製容器包装は『二重袋』にしないで直接指定袋に入れましょう★

ごみ収集車の火災多発、ルールを守り正しい排出を

不燃ごみとして集積所に出された、スプレー缶・カセットボンベ、ライター、充電式電池(リチウムイオン)等が出火原因となった収集車両の火災が後を絶ちません。日頃からごみの分別にご協力いただいておりますが、改めて出火の危険があるごみについては、ルールを守り正しい排出をお願いします。



回収したごみを一旦収集車から出して消火活動をしなければなりません

年度別ごみ収集車火災発生件数

平成30年度	10件
令和元年度	11件
令和2年度	6件
令和3年度	11件
令和4年度(11月末現在)	7件

- ### ごみ収集車の火災が発生すると
- 集積所の多くは住宅地にあるため、周辺の住宅等へ延焼する恐れがあります
 - 収集作業員や付近を通行する方の人命にも関わります
 - 代替車両を手配してごみ収集を実施するため、ごみの収集時間も大幅に遅れます

火災につながる危険なごみの分別方法

スプレー缶・カセットボンベ
 中身を使い切ってから、火の気のない屋外で穴を空けて「缶」の目にお出しください。穴をあけてあっても、不燃ごみでは回収されません。

ライター
 使い切るか、ガスを完全に抜いてから「不燃ごみ」としてお出しください。

充電式電池
 ・リチウムイオン電池
 ・ニッケル水素電池
 ・ニカド電池
 電気製品(デジタルカメラ、電動シェーバー、携帯ゲーム機等)に内蔵されている電池で、強い衝撃が加わると発火する可能性があります。廃棄する際は、内蔵されている充電式電池を取り外し、リサイクルマークの付いているものは絶縁のうえ「充電式電池回収協力店」の回収箱へ。

協力店の回収箱

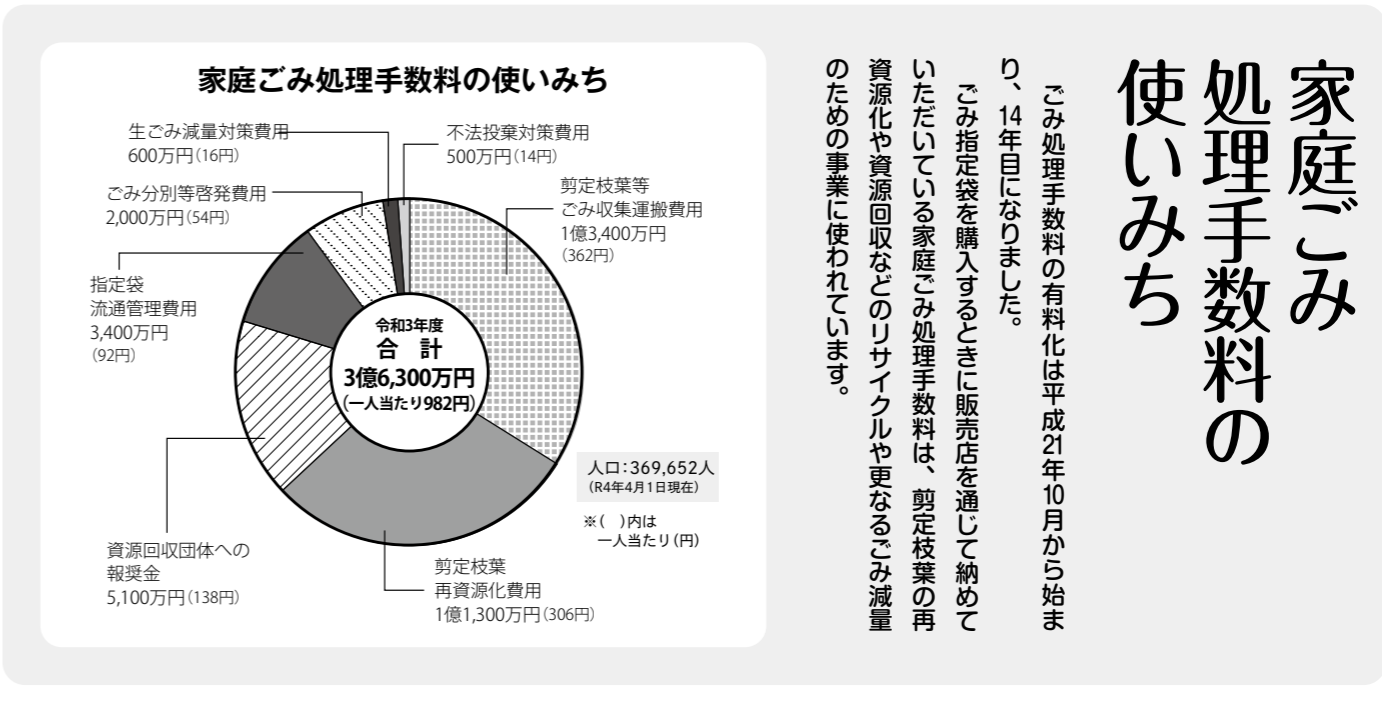
充電式電池回収協力店はコチラ↓

充電式電池
 ニカド ニッケル水素 リチウムイオン
 上記のリサイクルマークの付いている小型充電式電池を金属端子部分を絶縁の上、回収箱に出してください。
 お問い合わせ (一社)JBRC ☎03-6403-5673 https://www.jbrc.com

ライター 不燃ごみの日に
 写真のようにして(布ガムテープ等で固定する)ガスを完全に抜く。

発火し溶けたライター

破裂し発火したスプレー缶



★事業所のごみは地区の集積所には出せません★